

危機管理と復興

[岩手大学での科目名: 教養教育科目「危機管理と復興」]

- 申告期間 09月20日(木)～10月26日(金)
- 実施期間 11月03日(土)～01月12日(土)
- 申告場所 自大学等の単位互換受け窓口(教務係等)

募集

1. 授業の目的

いわて高等教育コンソーシアムが実施する「地域復興を担う中核的人材育成プラン」における中核的人材育成事業のコア科目の一つで、危機管理や災害時の医療、防災、都市造りなどについて学び、様々な状況に対応し得る能力と知見を修得する。

2. 到達目標

- * 危機管理について深い理解がある。
- * 防災についての深い理解がある。
- * 想定される災害時には、的確に振る舞うことができる。
- * 復興の現状と課題についての深い理解がある。

3. 授業の概要

15回の内容を、危機管理、災害時の医療活動や犯罪、防災教育、都市造り、災害文化などのテーマについて、6名の講師によって集中講義形式で実施する。

4. 授業の形式

土曜日の午後に2コマ[13:30～16:45](ただし12月22日は4コマ[9:00～12:15&13:30～16:45]、1月12日は3コマ[13:45～18:15]で、講義やグループワークを行う。12月23日(日)は、日帰りで朝から陸前高田へ現地視察に行く。バスで移動し、交通費は無料。

回	実施日	会場	内容	講師	所属大学等
1&2	11月3日(土:文化の日)	盛岡地域交流センター(マリオス)18階186会議室	いわてにおける防犯の現状と課題	藤本 幸二	岩手大学 人文社会科学部 准教授
3&4	11月10日(土)	いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階702会議室	災害時の医療活動	眞瀬 智彦	岩手医科大学 災害時地域医療支援教育センターセンター長
5&6	11月17日(土)	岩手大学図書館2階生涯学習・多目的学習室	東日本大震災と岩手県での対応	越野 修三	岩手大学 地域防災研究センター 客員教授
7&8	12月22日(土)	いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階703会議室	防災教育	城下 英行	関西大学 社会安全学部 准教授
9&10	12月22日(土)	いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階703会議室	都市と景観	神山 藍	東洋大学 理工学部 准教授
11&12	12月23日(日:天皇誕生日)	—	陸前高田視察		【引率:城下、神山、後藤ほか】
13&14	1月12日(土)	いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階702会議室	震災遺構と震災文化	後藤 尚人	岩手大学 人文社会科学部 教授
15			振り返り:グループワーク		

- 対象 いわて高等教育コンソーシアム連携校の学生
- 単位 2単位(単位互換協定により、岩手大学の単位を各大学等で読みかえる)
- 開講 平成30(2018)年11月3日(土) 13:30 盛岡地域交流センター(マリオス)18階186会議室

◆ 主催 岩手大学 ◆ 共催 いわて高等教育コンソーシアム

* 担当:岩手大学 後藤 尚人(ntgoto@iwate-u.ac.jp)